

**難治性疾患実用化研究事業及び免疫アレルギー疾患等実用化研究事業  
(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)  
2016年度合同成果報告会プログラム**

日 時 : 2017年2月10日 (金) 10:00~17:30

場 所 : イイノホール&カンファレンスセンター <https://www.iino.co.jp/hall/>  
〒100-8055 東京都千代田区内幸町2-1-1

会 場 : ホール (講演会場)、ルームA (講演会場)、ルームB・ルームC・ルームD (ポスターセッション会場)

**【イイノホール (ホール)】**

10:00 - 10:10	開会挨拶 日本医療研究開発機構及び来賓挨拶		
10:10 - 10:15	休憩		
10:15 - 11:15	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session I (座長 難治性疾患実用化研究事業PO西澤正豊、難治性疾患実用化研究事業PO福島雅典)		
10:15 - 10:30	東京医科歯科大学	石川欽也	RNA異常配列による神経難病 (SCA31) に対するヘテロ核酸医薬品開発
10:30 - 10:45	熊本大学	讃岐徹治	内転型痙攣性発声障害に対する革新的医療機器「チタンブリッジ」の医師主導治験
10:45 - 11:00	自治医科大学	村松慎一	筋萎縮性側索硬化症の遺伝子治療開発
11:00 - 11:15	聖マリアンナ医科大学	山野嘉久	HAMに対する日本発の革新的治療となる抗CCR4抗体の実用化研究
11:15 - 11:25	休憩		
11:25 - 12:25	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session III (座長 難治性疾患実用化研究事業PO成川衛、難治性疾患実用化研究事業PO米田悦啓)		
11:25 - 11:40	大阪大学	宮川繁	重症心筋症患者への新規オキシム誘導体徐放性製剤 (YS-1402) による体内誘導型再生治療法の開発
11:40 - 11:55	大阪大学	朝野仁裕	遺伝性徐脈性難病に対する診断法の確立とチャネル選択的阻害薬による新規治療法の開発
11:55 - 12:10	国立病院機構京都医療センター	成瀬光栄	原発性アルドステロン症の診療水準向上に向けた多施設共同研究
12:10 - 12:25	慶應義塾大学	金井隆典	難治性クローン病に対する神経難病治療薬OCH-NCNPの有用性および安全性を検証する医師主導治験
12:25 - 14:20	休憩		
14:20 - 16:20	難治性疾患実用化研究事業&免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (免疫アレルギー疾患実用化研究分野) Plenary Session (座長 難治性疾患実用化研究事業PS 葛原茂樹、免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PS 西間三馨)		
14:20 - 14:30	難病克服プロジェクトPD 兼 難治性疾患実用化研究事業PS	葛原茂樹	難治性疾患実用化研究事業について
14:30 - 14:40	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PS	西間三馨	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (免疫アレルギー疾患実用化研究分野) について
Plenary session a			
14:40 - 15:05	理化学研究所	小安重夫	理化学研究所におけるライフサイエンス分野の研究開発
15:05 - 15:30	アレクシオンファーマ株式会社	和田道彦	ゲノム医療における希少疾患薬開発と産学連携
Plenary session b			
15:30 - 15:50	国立がん研究センター	中井清人	現行の薬価基準制度 (オーファンドラッグを中心に)
15:50 - 16:10	大阪医科大学	竹中洋	医療機器。材料の開発に必要なもう一つの『橋渡し』
16:10 - 16:20	休憩		
16:20 - 17:20	Concurrent SessionIV & パネルディスカッション~希少未診断疾患の克服に向けて~ (座長 難治性疾患実用化研究事業PO池田貞勝、難治性疾患実用化研究事業PO渡邊裕司)		
16:20 - 16:27	国立成育医療研究センター	松原洋一	小児IRUD (IRUD-P)
16:27 - 16:35	国立精神・神経医療研究センター	水澤英洋	成人における未診断疾患に対する診断プログラム(IRUD-A)
16:35 - 16:42	慶應義塾大学	小崎健次郎	病的バリエーションデータベースの必要性和臨床ゲノム情報統合データベース事業
16:42 - 16:50	東京大学	辻省次	希少・難病分野の臨床ゲノム情報統合データベース整備
16:50 - 17:20	パネルディスカッション		
17:20 - 17:30	閉会挨拶		

【ルームA】

10:00 - 10:10	サテライト会場（ホール）		
10:10 - 10:15	休憩		
10:15 - 11:15	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野） &難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session II -1 (座長 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PO小池隆夫、難治性疾患実用化研究事業PO 茂呂和世)		
10:15 - 10:30	慶應義塾大学	竹内勤	BAFF受容体を標的としたシエーグレン症候群の革新的治療薬の創製
10:30 - 10:45	国立病院機構相模原病院	當間重人	関節リウマチ患者の現状と問題点を明らかにする
10:45 - 11:00	東京大学	山本一彦	ゲノム及び遺伝子発現情報の統合的解析に基づく全身性エリテマトーデスの治療標的の同定とその制御法の開発研究
11:00 - 11:15	大阪大学	荒瀬尚	ミスフォールド蛋白質/HLAクラスII複合体を標的にした自己免疫疾患の新たな治療法の開発
11:15 - 11:25	休憩		
11:25 - 12:25	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野） &難治性疾患実用化研究事業Concurrent Session II -2 (座長 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 PO飯塚一、難治性疾患実用化研究事業PO 宮坂信之)		
11:25 - 11:40	国立成育医療研究センター	斎藤博久	アレルギー疾患発症制御を目指した乳児アトピー性皮膚炎に対する早期治療介入
11:40 - 11:55	千葉大学	岡本美孝	舌下免疫療法の特徴と早期介入に向けた取り組み
11:55 - 12:10	大阪大学	玉井克人	骨髄間葉系幹細胞血中動員医薬KOI2の第I相医師主導治験
12:10 - 12:25	福岡市立こども病院	原寿郎	川崎病の病因・病態解明と新規治療の開発
12:25 - 14:20	休憩		
14:20 - 16:10	サテライト会場 14:20~16:10 ホールのサテライト会場となります。		
16:10 - 16:20	休憩		
16:20 - 17:20	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session V (座長 難治性疾患実用化研究事業PO 清野佳紀、難治性疾患実用化研究事業PO 中村耕三)		
16:20 - 16:35	久留米大学	古賀靖敏	ミトコンドリア病に対するピルビン酸ナトリウム治療の第2相治験
16:35 - 16:50	慶應義塾大学	小川郁	Pendred症候群内耳障害に対する低用量シロリムス療法の治験
16:50 - 17:05	兵庫医科大学	澤井英明	疾患特異的iPS細胞を用いて同定したFGFR3異常症の治療薬候補スタチンの治験に必要な非臨床試験と病態解明
17:05 - 17:20	岐阜大学	秋山治彦	特発性大腿骨頭壊死症におけるbFGF含有ゼラチンハイドロゲルによる壊死骨再生治療の開発
17:20 - 17:30	サテライト会場（ホール）		

【ルームB・ルームC】

時間	内容
12:50 - 13:35	Poster Session ①
13:35 - 14:20	Poster Session ②
14:20 - 16:10	poster session F r e e T i m e